

北上ケーブルテレビ株式会社/きたかみE & B e エフエム  
第14回 放送番組審議会議事録

1 開催年月日 令和7年12月16日（火）

2 開催場所 おでんせプラザぐろーぶ2F 会議室

3 委員出席

委員総数 5名

出席委員数 4名

出席委員 高橋 齊（会長）

松村 淑子（副会長）

和賀 匠彦、田山 理香

欠席委員 伊藤 英明

放送事業者側出席者

代表取締役社長 菊池 充

放送部長 鈴木 千代

F M放送部 部長 三浦 順一

〃 係長 鎌田 輝恵

4 議題

（1）放送番組確認

（2）その他

5 議事の概要

放送番組の適正を図るため、会社の諮問に応じ放送番組の審議を行う。

## 6 審議内容

### (1) 放送番組確認

①K-K9○サロン内 コーナー枠

C-Zeroアカデミー&きたかみE&Beエフエム コラボ企画

ラジオドラマ「しいの町 ふしぎ通りゼロ丁目」(全12話) 毎週新作

木曜日 午後 2時12分 ~ 本編尺 7分30秒前後 生放送

土曜日 午後 5時12分 ~ 同じ 再放送

②産直通信 (ひるさがりの午後に♪ Monday)(令和7年 11月 放送分)

月曜日 午後 0時 20分 ~ 午後 0時 35分 収録放送

① K-K9○サロン内 コーナー枠

C-Zeroアカデミー&きたかみE&Beエフエム コラボ企画

ラジオドラマ「しいの町 ふしぎ通りゼロ丁目」

<説明>

2025年10月から12月まで3か月間放送。釜石市内にエンターテインメント養成校 (C-Zeroアカデミー) が開校したことをきっかけに、エフエム側からラジオドラマの制作及び放送について打診。結果、C-Zeroアカデミーの協力のもと実現。ラジオドラマは毎週新作を放送、キャストは受講生、脚本と演出は講師が担当、音楽やSEも受講生が担当した。放送は毎週同じ時間に設定した。

(委員) ラジオドラマは良い。

物語の構成、登場人物の発声も良く聴きごたえがあった。

今後も続けていただきたい。

(委員) 身近で誰かが劇をしてくれているようだった。

ラジオなので画面は無いが、画面が出てくるような感じがした。

時間 (本編尺) も丁度良く、是非、続けてほしい。

(委員) もう少し長く聴きたいという感じだった。

もっと、力を入れてやってほしい。

北上の市民劇場とコラボしても良いのではないかと感じた。

(委員) 引き込まれていく感じがした。

(事業者) ラジオドラマの継続に向けて、今後もC-Zeroアカデミーと協議をしていきたい。  
また、今回（10月～12月）放送したラジオドラマは日を改めて再放送したいと考えている。

②産直通信（ひるさがりの午後に♪ Monday）（令和7年 11月 放送分）  
月曜日 午後 0時 20分～午後 0時 35分 収録放送

#### <説明>

2025年7月 放送開始。

毎回、北上市内産地直売所のスタッフの方々や生産者の方をスタジオに迎え、産直情報、イベント告知をおこなっている。

(委員) 出演者（産直側）は慣れていないのかもしれない、  
うまく聞き出す工夫が必要ではないか。  
現場の人たちの出演があっても良いのではないか。

(委員) 声が小さくて聴きづらかった。  
パーソナリティの「若者言葉」が気になるので  
気をつけて欲しい。

(委員) アピールをするポイントをゆっくり大きく話すなど、リスナーに  
しっかり伝わるような話し方が必要ではないか。

(委員) ラジオは映像が無い分だけポイントを絞り込み伝えることが大切。

(委員) 今後もコーナーは継続してくのか？  
生産者にも焦点を当てて話を聞くことも良いのでは？

(事業者) 毎回、放送前に担当パーソナリティが出演者と打合せをおこない  
PR内容について確認している。  
今後もコーナーは継続していく。  
ただし、これから季節は品薄になっていくことから、産直との  
情報交換をしながら進めていきたい。

#### （2）その他

- ・令和7年12月末特番及び、令和8年年始番組について。
- ・コミュニティ放送局の再免許に当たっての要請事項について  
(番組審議会委員に周知)

- 7 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日
- 8 審議機関の答申又は意見の概要の公表  
公表の方法 きたかみE & B e エフエムHP (<https://fm888.jp/>) に掲載  
公表年月日 令和8年 1月 23日 (予定)
- 9 その他参考事項